

RoHS/ELV 規制物質の分析

日本環境は高度な技術とノウハウを駆使し、企業の環境パートナーを目指しています。



●2006年7月から始まったEU規制対策のために。

当社はまだEUにより公的に定められた分析法のない PBBs/PBDEs 等を含めた RoHS/ELV 規制6項目の分析を行っております。当社は以前から PBBs をはじめとする環境ホルモン物質の分析に取り組んでいる数少ない企業の一つであり、これらの経験を生かし、高度な技術を必要とする GC/MS による臭素系難燃剤の詳細分析について多数の実績があります。

また、これらの有機分析の技術を応用し、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)のグリーン調達調査共通化協議会で指定された化学物質の多くにも対応致します。

カドミウム、鉛、総クロム及び水銀などの重金属類の分析については、効率がよく精度の高いマイクロウェーブ分解による前処理と、最先端の測定方法である ICP/MS 法を導入した一括処理により、精度の向上と分析コストの低減の両立を実現しました。

●最新鋭の分析機器と経験により信頼性の高いデータを提供します。

RoHS 指令6項目の分析を承ります。
安価な当社のサービスをご利用ください。



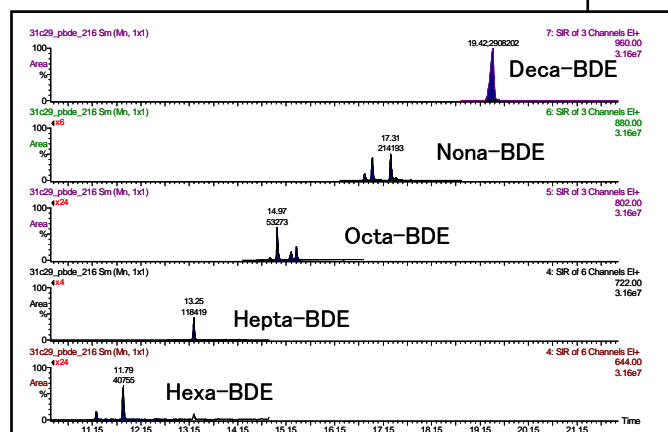
マイクロウェーブ分解装置



PBBs/PBDEs 分析用 GC/MS



重金属分析用 ICP/MS



実試料のクロマトグラム(Deca-BDE が添加された製品から不純物として規制対象の Octa が検出される場合があります。)

精度管理された社内ラボでの大量処理により低価格を実現

対象項目※1		下限値※2 ppm, μg/cm ²	分析方法	納期※3	
詳細分析	重金属	カドミウム(Cd)	マイクロウェーブ分解 ICP/MS 法 (IEC62321 法準拠)	5 営業日	
		鉛(Pb)			
		水銀(Hg)			
		総クロム(T-Cr)			
	六価クロム(Cr ⁶⁺)※4		10 0.02		温アルカリ/温水抽出-吸光度法 (IEC62321 法準拠)
	有機	ポリ臭化ビフェニール類(PBBs)※5			溶媒抽出-GC/MS 法 (IEC62321 法準拠)
		ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDEs)※5			
簡易分析	Cd,Pb,T-Cr,Hg,T-Br※6		蛍光 X 線分析	3 営業日	

※1:原則として部品単位での分析になります。

組立てられた状態では分析できませんのでご了承ください。

試料の性状から前処理費用を別途頂く場合があります。

※2:下限値は試料の性状により変更させて頂く場合があります。

※3:一般的な試料については、弊社に試料到着後、翌日起算の 5 営業日目に結果をご報告致します。

特急分析コースもご用意しております。

※4:六価クロムは試料表面からの溶出試験になります。

※5:PBBs/PBDEs は Mono~Deca の合計量 及び Mono~Deca を全て個別に報告致します。

※6:蛍光 X 線分析は簡易法であり精密分析ではありません。

**お問い合わせ頂ければ価格などを
直ちに回答致します。**

最先端の精度管理を誇る中央研究所が信頼性の高いデータを提供いたします。

RoHS/ELV 関連物質以外の化学物質分析も承ります。

- ・アゾ染料及びフタル酸エステル類等の JEITA 調査対象物質の測定
- ・小型チャンバーによる建材中の放散量測定 (JIS A 1901)
- ・加熱チャンバーによる半導体中のフタル酸エステル類・環状シロキサンなどの分析



● RoHS/ELV 分析の
お問い合わせ先:



日本環境株式会社

環境計量証明事業所
www.n-kankyo.com

● 神奈川事業所	〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-12-31	TEL.045-501-8271	FAX.045-502-0437
東京事業所	〒134-0091 東京都江戸川区船堀 5-11-19	TEL.03-5676-8711	FAX.03-5676-8710
横浜事業所	〒236-0003 神奈川県横浜市金沢区幸浦 2-1-13	TEL.045-780-3851	FAX.045-780-3847
大阪事業所	〒533-0013 大阪市東淀川区豊里 1-7-23	TEL.06-6990-7571	FAX.06-6990-7572
本社	〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-12-31	TEL.045-501-8651	FAX.045-504-0610